

土木技術者倫理問題 ―考え方と事例解説Ⅱ―

目 次

はじめに

第1章 土木技術者の倫理規定

- 1.1 求められる自律性
- 1.2 技術と技術者倫理
 - (1) 企業活動の変化
 - (2) 技術者の国際化
 - (3) 環境問題の高まり
- 1.3 技術者の行動と倫理
- 1.4 事例

第2章 技術者倫理問題の考え方

- 2.1 観点
 - (1) 関連する事実
 - (2) 事実関係の一致
 - (3) 概念の一致
 - (4) 概念の適用上の一致
 - (5) 何を行うべきか
 - (6) 線引き問題
 - (7) 相反問題
 - (8) 功利主義の三つのテスト
 - (9) 個人尊重の三つのテスト
 - (10) 考慮すべき重要事項
- 2.2 倫理問題を考えるための「もう一つのPDCA」
 - (1) 四つのステップ
 - (2) もう一つのPDCA
- 2.3 もう一つのPDCAによる事例解説

第3章 事例解説

- 3.1 自律性
 - 事例1 想定されたひび割れへの対応
 - 事例2 専門家の発言
 - 事例3 安全に配慮した提案
- 3.2 誠実性・公平性
 - 事例4 費用対便益の扱い
 - 事例5 頼まれた出席カードの提出
 - 事例6 技術情報誌の編集
 - 事例7 部下の社内昇級試験への関与
 - 事例8 工事検査での便宜
 - 事例9 契約後 VE の提案
- 3.3 継続教育・人材育成
 - 事例10 日常業務と継続教育
 - 事例11 安易なコピー・アンド・ペースト
 - 事例12 新入社員 OJT 担当者の悩み
 - 事例13 専門技術を活かせない職場
 - 事例14 丸写しで提出した製図課題

3.4 説明責任・情報開示

- 事例 15 グループ実験でのデータのとりまとめ
- 事例 16 施工ミスへの対応
- 事例 17 危険情報の公開

3.5 法令遵守・率先垂範

- 事例 18 報告書と著作権
- 事例 19 公務員となった同窓生とのつきあい
- 事例 20 秘密情報の漏洩
- 事例 21 ミルシートの改ざん
- 事例 22 事故発生現場の変更と提出写真の改ざん
- 事例 23 低迷する資格試験合格率
- 事例 24 紛失した USB メモリー

演習問題

- 1 気がつかなかった設計図面の間違い
- 2 コンクリート打込み中のトラブル
- 3 ところてん式に卒業させた学生
- 4 鉄道会社による対応の違い
- 5 個人情報を含むデータ送信

コラム

世代間倫理／倫理と道徳／製造物責任法（PL 法）／
チームワーク／ODA の目的／報告・連絡・相談（ホウレンソウ）／
論文発表の重要性／建設マン／ホイッスルブローアー

土木技術者倫理問題－考え方と事例解説－の掲載事例

おわりに

本書作成関係委員

■ 資 料

社会資本と土木技術に関する 2000 年仙台宣言（土木学会）
技術士倫理要綱（日本技術士会）
建設コンサルタント技術者の倫理（建設コンサルタンツ協会）
社団法人建設コンサルタンツ協会倫理綱領